



高崎パールライオンズクラブ
25周年記念 チャリティーコンサート

春に歌う Spring Concert

2022.2/20(日) 15:00 開演
(14:30 開場)

料金 ¥3,000【全席自由】



本島 阿佐子 (ソプラノ)



千葉 理 (クラリネット)



須郷 愛未 (ピアノ)

Program

Piano さくらさくら 変奏曲

Vocal さくら横ちょう
唄
はる
花の街
すてきな春に

Piano Ave Maria アヴェ・マリア

Vocal 岩上の羊飼

など

高崎芸術劇場 音楽ホール

〒370-0841 群馬県高崎市栄町9-1<JR 高崎駅東口より徒歩5分>
※専用駐車場はございません。最寄りの有料駐車場をご利用ください。



■チケットお問い合わせ

高崎パールライオンズクラブ
須郷

TEL:027-321-2200
TEL:090-2488-6825

【主催】高崎パールライオンズクラブ

【後援】高崎市・高崎市教育委員会・(公財)群馬県アイバンク
上毛新聞社・群馬テレビ(株)・桐朋学園音楽部門同窓会

Profile

本島 阿佐子(ソプラノ)



Asako Motojima

国立音楽大学を首席で卒業、同大学院を修了、さらに渡欧してウィーン国立音楽芸術大学(リート・オラトリオ科)修了(ディプロム)、スイス・バーゼル音楽大学(ソリストディプロム)を修了。平成22年度には国立音楽大学長期国外研究員として1年間ニューヨークにて研鑽を積む。ドイツにおける国際バッハ・コンクール第1位(1998ライブツィヒ)をはじめ、国際シューマン・コンクール(第2位(1位なし) 1993ツヴィッカウ)、国際ブラームス・コンクール(第2位 1994ハンブルグ)、また国際マリアカラスコンクール(オラトリオ・歌曲部門)入選(アテネ1995)、国内では第一回友愛ドイツ歌曲コンクール第1位(1990)、奏楽堂日本歌曲コンクール第3位(1991)、奨励賞(1995)、上毛音楽賞(1994)を受賞。日本国内でのソロリサイタル、宗教曲でのソリスト、ヨーロッパなど各地の音楽祭(「クラングシュペーレン」チロル(2002)、「パッサフェスト」ライブツィヒ(ドイツ2000)、スイスチェンパーコンサート(チュールッヒ、ジェネーブ、パーセル)、チューリッヒ音楽祭(スイス2009)、高崎音楽祭(2013、2017)、「カラエフ現代音楽週間」(アゼルバイジャン2015)、「オーバースドルフ国際現代音楽祭」(2016ドイツ)、高崎芸術劇場オープニングコンサート(2010)ほかにおいてドイツ歌曲、宗教曲、現代曲、オペラ、ミュージカルの幅広いレパートリーで演奏活動を行い、その透明感のある歌声と豊かな表現力に高い評価を得ている。日本と西洋の伝統音楽と現代歌曲の融合に挑戦したソロCD「いのり〜プレイヤーズ・オブ・ア・ジャパニーズ・スピリット〜(Inori-Prayers of a Japanese Spirit-)」、ドイツ歌曲集「リーダー〜モーツァルト/シューベルト歌曲〜(Lieder-Mozart&Schubert-)」、山下洋輔ジャズピアノとのコラボ童謡・唱歌CD「Melodies of Memories(メロディーズ・オブ・メモリーズ)」、そして2020年に武満徹ポップソング「うたうだけ」をリリース。現在、国立音楽大学教授。

須郷 愛未(ピアノ)



Aimi Sugou

群馬県高崎市出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。2012年よりスイスへ留学。ベルン芸術大学演奏家修士課程、バーゼル音楽院歌曲伴奏科特別修士課程修了。ニース夏季国際アカデミー参加、ザルツブルグ夏季国際音楽アカデミーにて修了演奏会に出演、また2005年より2011年まで毎年アヴォ・クムジャンピアノセミナーに参加。渡欧以降、サリエリ国際コンクール(イタリア・ペローナ)第1位、最優秀賞、またメシアン・赤石敏夫の演奏に対して現代曲特別賞受賞や、エンリカ・クレモネシ室内楽コンクール(イタリア・ミラノ)第2位受賞、Stiftung für Musiktalente Meggenコンクールにて入賞、ヤマハミュージックファンデーションinヨーロッパコンクールにて1位を受賞し奨学金を受けるなど数々の国際コンクールにて受賞する。2013年ストラスブル(フランス)にてヨーロッパデビューリサイタル開催以降、スイス、ドイツ、イタリア、スペイン各地にてソロ、室内楽コンサートに出演。2015年にはルツェルン室内オーケストラとショパンピアノ協奏曲を共演。現在、ソリスト、室内楽奏者として様々な演奏会に出演。また伴奏者としてコルドバ夏期国際音楽祭(スペイン)コレペティオ、Opera Verein Zurich ピアノ奏者兼コレペティオ、Piccolo Opera コレペティオなどを務める。これまでにピアノを木村紀子、井上好美、榎原貞、パトリシア・パニーの各氏に師事し、ミハエル・ポスクレセンスキー、アンジェイ・ヤシンスキー、オリヴィエ・ギャルドン、イブ・アンリ氏等のマスタークラスを受講。また歌曲伴奏をヤン・シュルツ氏に、室内楽をアントニオ・メネセス、ルイス・ホプキンス、アレクサンダー・ジェームスの各氏に師事。現在スイスの州立音楽学校にて子供たちの後進の指導にあたっている。

千葉 理(クラリネット)



Makoto Chiba

桐朋学園大学を経て、ドイツ国立フライブルク音楽大学大学院卒業。1982年帰国と同時に(公財)群馬交響楽団に入団、2020年まで第一クラリネット(首席)奏者を務める。オーケストラ活動の傍ら、ソロ、室内楽でも活躍。内外のトップアーティスト達と数多く共演。長年草津国際音楽祭アシスタントを務める。1994年〜1995年ロータリー財団国際親善奨学生として一年間ウィーン国立芸術音楽大学に留学。スロヴェニア国営テレビに出演。ウィーン、ブルガリア等で演奏活動を行う。「プレイアード五重奏団」のメンバーとして97年度文化庁芸術祭大賞を受賞。